

平成21(2009)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題 (A方式)

(科目名) 憲法 (第1問)

(1) いわゆる「取材の自由」の憲法上の位置づけを明らかにしたうえで、公権力が、一般市民による情報収集活動には与えていない便宜を、報道機関による取材活動に対してのみ与えることの憲法上の問題点について、論じなさい。

(2) 新聞等の印刷メディアには課せられていない規制を放送に対してのみ課することの憲法上の問題点について、論じなさい。

平成21(2009)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題 (A方式)

(科目名) 憲法 (第2問)

(1) 違憲審査に関する諸外国の典型的な類型を概観したうえで、日本の違憲審査制がアメリカ型であると解される理由について論じなさい。

(2) 日本の現行憲法下で抽象的審査を可能とするために、最高裁判所に「法令違憲審査部」を設置して法令の抽象的審査を行う旨を定めた法律を制定する場合、当該法律の合憲性について論じなさい。